

一 會社側ノ態度

従来會社ハ職工側交渉委員トノ會見ニ率テ因
本井出西課長ヲシテ之ニ當ラシメタルニ拘ラ
ズ而シテ社ニ會見事項ニ決定權ヲ與ハス此等
ニ勞資間ノ取次ギニ止マリシガ去ル十月七日
會見ニ於テ不平等醜態ヲ演ジ却テ問題ヲ紛糾
セシメタルヲ以テ左十八日社長ハ常務取締役
後ト協議シタル結果今後西課長ハ職工側委員
トノ交渉ニ當リ委員中解決ヲ紛糾セシムル
慮アル者ハ其ノ會見ニ加ヘテラシムルト共ニ
解雇者非解雇者トノ合同交渉ハ成ル可ク之ヲ
避ケ而シテ解雇者非解雇者ノ代表委員ハ各々
四名宛ニ限リシ一級職工ノ利益並ニ會社ノ面

目ヲ尊重スベキ會見ハ之ヲ頻繁ニ行フ事ヲ前
提トシテ(1) 職首者ヨリ曩ニ提出シタル解雇手
當ト勤務手當ニ付テハ幾分ノ讓歩ヲナスニ非
解雇職工側ノ要求ハ全部之ヲ拒絶シ尙會見中
ニ於テ新ニ提出セル所帯要求ニ之ヲ容レザル
ノ方針ヲ以テ之ニ臨ミ(2) 今後ノ會見ハ午前中
トシ會見要項代表委員ノ數トハ職工側ヲシテ
豫メ通告セシメ之ニ依リテ會社側ハ會見ノ場
所及時間ヲ指定スルコトニ決定シタリ從テ今
後々若テハ井出岡本兩名ハ以上ノ範圍ニ於テ
自由ニ交渉スベク會社ハ既ニ職工側ニ向ヒ第
二項ノ通知ヲ發シタル様様ナリ
二 職工側ノ動靜